



一般統計調査

令和元年10月1日
総務省・経済産業省

- この調査は、統計法に基づく一般統計調査です。
秘密の保護には万全を期していますので、ありのままを記入してください。
『調査票の記入のしかた』を参照して記入してください。
この調査票は、統計的に処理され、税務資料などに使われることはありません。

調査票種類 02 - 卸売業、小売業
市区町村コード 調査区番号 事業所番号 *

フリガナ
記入者氏名
電話番号 () - (内線:)

1 名称及び電話番号
2 所在地
3 この場所での事業所の開設時期
4 この事業所の従業者数

Table with columns for employee types: 個人業主, 個人業主の家族で無給の人, 有給役員, 無期雇用者, 有期雇用者 (1か月以上), 有期雇用者 (1か月未満, 日々雇用), 合計, 送出国, 出向, 派遣.

5 この事業所の主な事業の内容
(1) 主な事業の内容
(2) 生産品、取扱商品又は営業種目

6 単独事業所・本所・支所の別等
(1) 単独事業所・本所・支所の別
(2) 企業全体の常用雇用者数及び支所等数
(3) 企業全体の主な事業の内容
(4) 本所等の正式名称・所在地等

7 経営組織
個人経営
株式会社 有限会社
合名会社 合資会社
合同会社
会社以外の法人

8 法人番号

9 消費税の税込み記入・税抜き記入の別
① 税込み
② 税抜き

10 売上(収入)金額、費用総額及び費用項目
Table with columns for 売上(収入)金額, 費用総額, うち売上原価, 給与総額, 福利厚生費, 不動産賃借料, 租税公課.

11 事業別売上(収入)金額
Table with columns for 事業別内訳, 売上(収入)金額, 又は割合(%).

12 自家用自動車の保有台数
(1) 貨物自動車
(2) 乗用自動車
(3) バス

13 設備投資の有無及び取得額
(1) 設備投資を行った
(2) 設備投資を行わなかった

14 土地・建物の所有の有無
土地 ① ある ② ない
建物 ① ある ② ない

15 資本金等の額及び外国資本比率
(1) 資本金又は出資金、基金の額を記入してください。
(2) うち外国資本比率を記入してください。

16 決算月
月 () 月

経済センサス - 活動調査
試験調査 調査票

バーコード枠

調査票種類 02 - 卸売業、小売業

17 年間商品販売額等

●平成30年1月から12月までの1年間(この期間で記入できない場合は、平成30年を最も多く含む決算期間)の商品販売額及び商品売買に関する仲立手数料収入について記入してください。
●金額は万円未満を四捨五入で記入し、金額で記入できない場合は、第1面の「11欄」④卸売の商品販売額(代理・仲立手数料を含む)と「⑤小売の商品販売額」の合計値を100%(分母)として、それぞれの項目の占める割合を記入してください。(小数点以下四捨五入)

(1)年間商品販売額

第1面の「11欄」④卸売の商品販売額(代理・仲立手数料を含む)及び「⑤小売の商品販売額」の内訳について、同封の「分類表(卸売業、小売業)」の中から、年間商品販売額が多い順に、分類番号、商品名、販売金額を記入し、卸売・小売の別を○で囲んでください。
なお、代理仲立手数料は、「(2)商品売買に関する仲立手数料収入」欄に記入してください。

分類番号	分類表の商品名	販売金額(年間)							又は割合(%)	
		千億	百億	十億	億	千万	百万	十万		万
	(卸売・小売)									0.000
	(卸売・小売)									0.000
	(卸売・小売)									0.000
	(卸売・小売)									0.000
	(卸売・小売)									0.000
	(卸売・小売)									0.000
	(卸売・小売)									0.000
	(卸売・小売)									0.000
	(卸売・小売)									0.000
	(卸売・小売)									0.000
	(卸売・小売)									0.000
	(卸売・小売)									0.000
	(卸売・小売)									0.000
	(卸売・小売)									0.000
	(卸売・小売)									0.000
	(卸売・小売)									0.000
	(卸売・小売)									0.000
	(卸売・小売)									0.000
	(卸売・小売)									0.000
	(卸売・小売)									0.000
	(卸売・小売)									0.000
	(卸売・小売)									0.000

金額で記入できない場合は、右欄に割合を記入してください。

(2)商品売買に関する仲立手数料収入

該当する番号を○で囲み、「1 ある」の場合は、その収入金額を記入してください。

仲立手数料収入金額の有無	収入金額(年間)							又は割合(%)		
	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万		万	円
① ある										0.000
② ない										

18 年間商品販売額等の販売方法別割合

①現金販売	②電子マネーによる販売	信用販売		合計
		③クレジットカードによる販売	④掛売・その他	
				100%

●第1面の「11欄」のうち、「④卸売の商品販売額(代理・仲立手数料を含む)」と「⑤小売の商品販売額」の合計値を100%(分母)として、それぞれの項目の占める割合を記入してください。(小数点以下四捨五入)

19 その他の収入の内訳

●第1面の「11欄」のうち、「④卸売の商品販売額(代理・仲立手数料を含む)」及び「⑤小売の商品販売額」以外に売上(収入)があり、同封の「分類表(卸売業、小売業)」の中に該当するものがある場合は、金額の多い順に分類番号、収入の種類及び売上(収入)金額を記入してください。(万円未満四捨五入)
●金額で記入できない場合は、「10欄」①売上(収入)金額に占める割合を記入してください。(小数点以下四捨五入)

分類番号	収入の種類	売上(収入)金額(年間)							又は割合(%)	
		千億	百億	十億	億	千万	百万	十万		万
										0.000
										0.000
										0.000

20 年初及び年末商品手持額

平成30年の年初及び年末現在で、販売目的で保有しているすべての手持商品額(在庫額)を記入してください。(万円未満四捨五入)
記入困難な場合は、平成30年を最も多く含む決算期間の決算日又は棚卸日で記入してください。

	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	円
年初商品手持額									0,000
年末商品手持額									0,000

・原則として仕入れた際の原価(困難な場合は時価)で記入してください。
・その場で製造し小売をする(製造小売)商品については、その原材料及び半製品を含めます。
・営業用倉庫、他の場所にある自家用倉庫、物置場などに保管してある商品なども含めます。
・商品手持額が無い(商品の在庫を持たない)場合は、0(ゼロ)を記入してください。

21 商品売上原価

平成30年1月から12月までの商品売上原価(年間商品販売額に対する仕入原価)を記入してください。(万円未満四捨五入)

千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	円
								0,000

{ ・年初在庫額+当年仕入額-年末在庫額により計算してください。 }

22~26欄については、第1面の「11欄」事業別売上(収入)金額のうち「⑤小売の商品販売額」が最も多い場合に記入してください。

22 小売販売額の商品販売形態別割合

第1面の「11欄」事業別売上(収入)金額のうち「⑤小売の商品販売額」について、商品販売形態別の割合を記入してください。(小数点以下四捨五入)

①店頭販売	②訪問販売	③通信・カタログ販売(インターネット以外)	④インターネット販売	⑤自動販売機による販売	⑥その他	合計
						100%

{ ・ご用聞きによる販売は、「店頭販売」に含めます。
・共同購入方式、新聞・牛乳などの月極販売は、「その他」に含めます。 }

23 セルフサービス方式の採用

該当する番号を○で囲んでください。

- ① セルフサービス方式を採用している(売場面積の50%以上)
- ② 採用していない

セルフサービス方式とは、当該事業所の売場面積の50%以上について次の三つの条件を兼ね備えている場合をいいます。
① 客が値札等により各商品の値段が分かるような表示方法をとっていること
② 店に備え付けられている買い物カゴ、ショッピングカート、トレーなどにより、客が自由に商品を選び取れるようなシステムをとっていること
③ 売り場の出口などに設置されている精算所(レジ)において、客が一括して代金の支払いを行うシステムになっていること

【セルフサービス方式に該当する例】
総合スーパー、専門スーパー、ホームセンター、ドラッグストア、コンビニエンスストア、ワンプライスショップ(100円ショップなど)など

24 売場面積

印字されている内容に変更がある場合は、二重線で消して修正してください。
単位は、平方メートル(1坪=3.3m換算)で記入してください。(小数点以下四捨五入)

十万	万	千	百	十	一

平方メートル(m²)

{ ・商品を販売するために実際に使用する売場の延床面積を記入してください。
・店頭販売を行っていない事業所(訪問販売、通信・カタログ販売、インターネット販売、自動販売機による販売)は、0(ゼロ)を記入してください。 }

25 営業時間

該当する番号を○で囲んでください。
「1 開店時刻及び閉店時刻がある」場合は、通常の開店時刻及び閉店時刻を12時間制で記入してください。

- ① 開店時刻及び閉店時刻がある(24時間営業以外)
 <開店時刻> 1 午前 [] 時 [] 分 ~ 1 午前 [] 時 [] 分
 2 午後 [] 時 [] 分 2 午後 [] 時 [] 分
- ② 終日営業(24時間営業)

【記入例：営業時間が午前10時30分から深夜0時30分までの場合】
 <開店時刻> 1 午前 10 時 30 分 ~ 1 午前 0 0 時 30 分
 2 午後 [] 時 [] 分 2 午後 [] 時 [] 分

{ ・正午は午後00時00分、夜中の0時は午前00時00分になります。
・訪問販売については、販売員などの出店・帰店時間を記入してください。
・通信・カタログ販売、インターネット販売の場合は、従業員の勤務時間を記入してください。 }

26 店舗形態

この事業所の店舗形態について、該当するものがある場合は、番号を一つだけ○で囲んでください。

- ① コンビニエンスストア
- ② ドラッグストア
- ③ ホームセンター

備考

卸売、小売